

大阪府景気観測調査結果

平成25年7～9月期

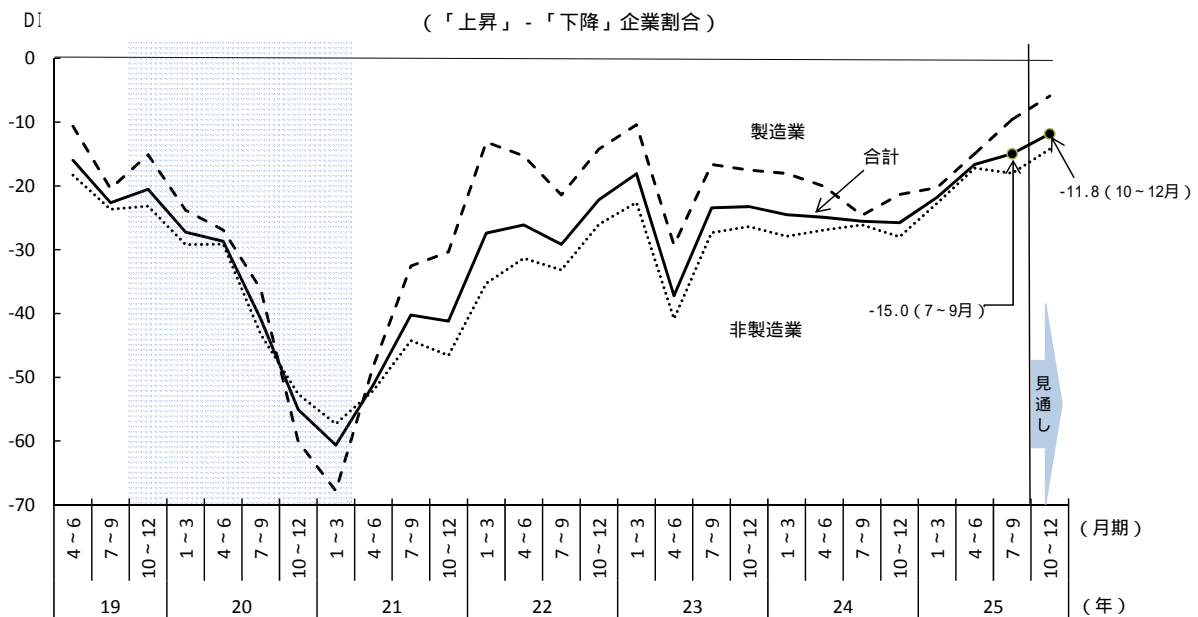
《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 <http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html> 》

商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成25年7～9月期の調査結果の概要は次のとおりです。

【景気は持ち直し基調にある】

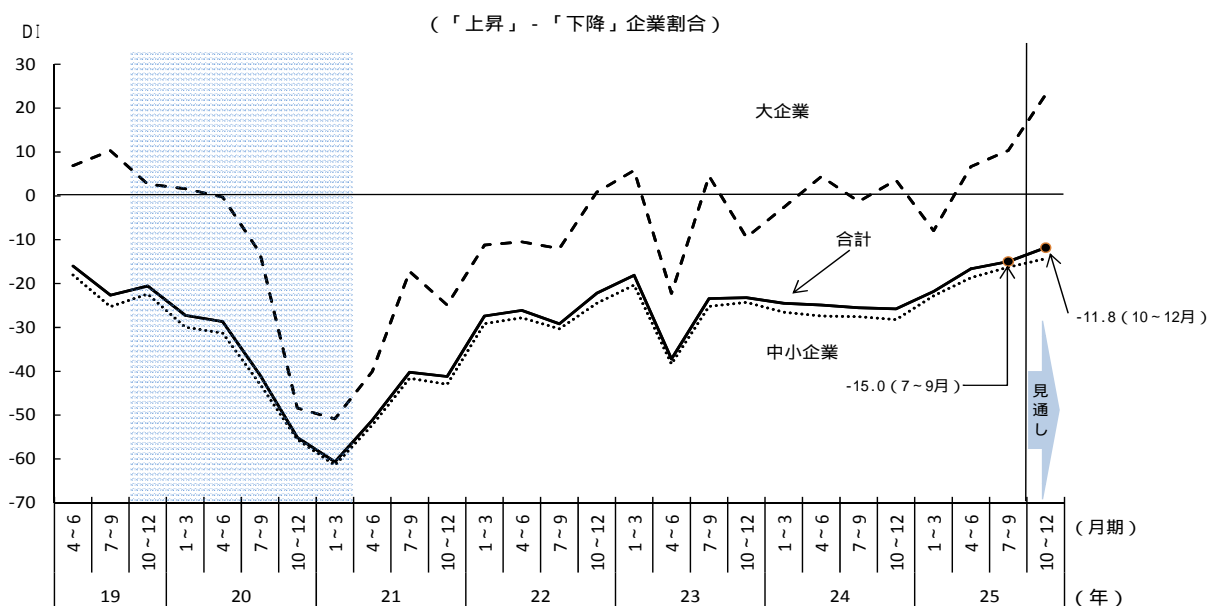
1. 業況判断DIは、非製造業が横ばいで推移したものの、製造業を中心に改善がみられ、全体の持ち直しに寄与している。

業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、製造業・非製造業別）



シャドー部分は大阪産業経済リサーチセンターが設定した景気後退期を示す。

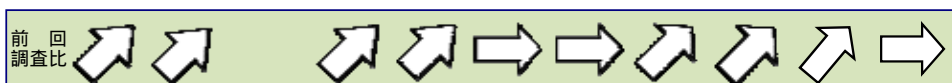
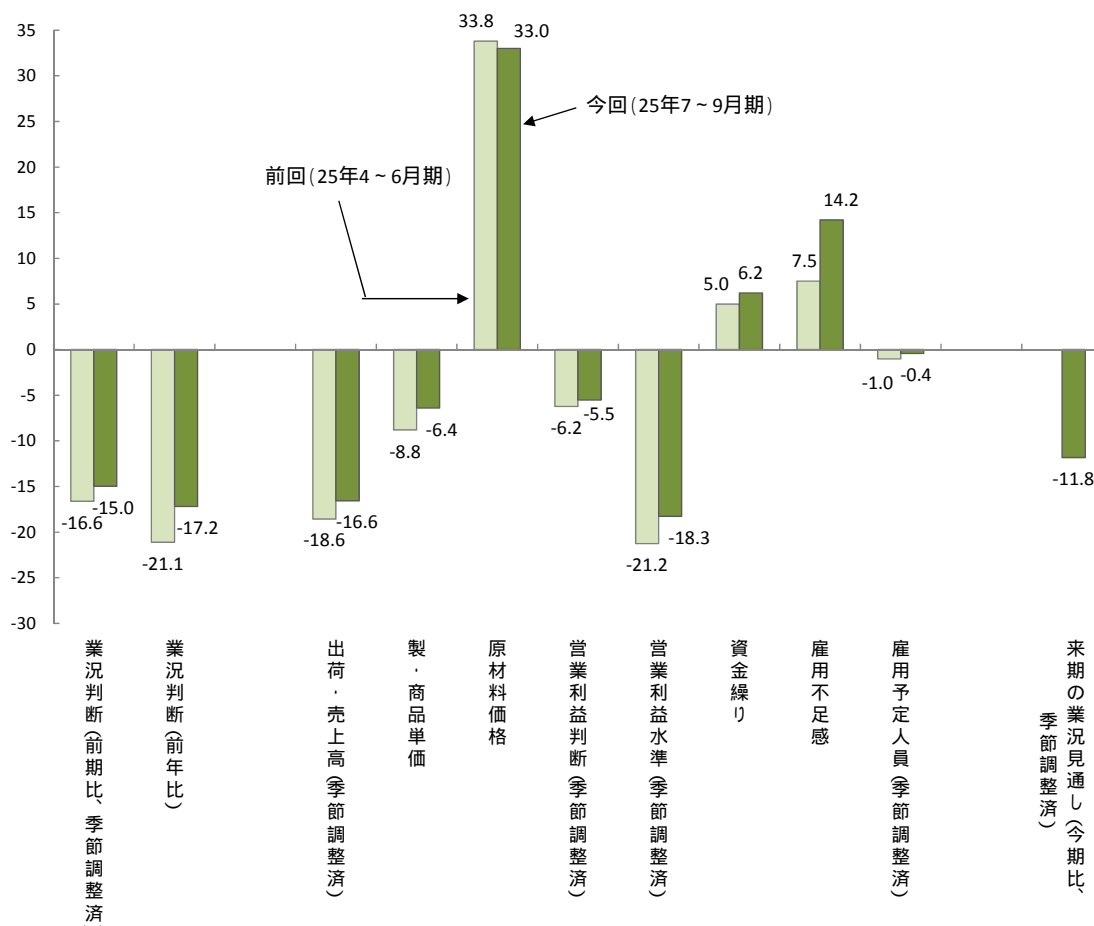
業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）



シャドー部分は大阪産業経済リサーチセンターが設定した景気後退期を示す。

2. 主な項目のD Iをみると、出荷・売上高、営業利益判断・利益水準は大企業を中心に持ち直し傾向が強まっている。一方、大企業の原材料価格D Iが急激に上昇したが、製・商品単価D Iも相応に上昇し、営業利益も順調であることから、一定の価格転嫁が行われていると考えられる。また、内需及び輸出の回復の兆しも現れ始めている。なお、雇用面では不足感は強まるも、来期の雇用改善は横ばいとなった。

主な項目のD I



3. 25年10~12月期の業況D Iは7~9月期に比べて3.2ポイント上昇する見通し。

業況判断D Iの推移(来期見通し)

年	23			24				25			
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12
製造業	-29.3	-16.6	-17.5	-18.1	-20.1	-24.6	-21.3	-20.3	-14.9	-9.6	-5.9
非製造業	-40.9	-27.3	-26.4	-27.9	-26.9	-26.1	-28.0	-22.7	-17.2	-18.0	-14.2
大企業	-22.2	4.5	-9.5	-2.6	4.4	-1.3	3.6	-7.9	6.7	10.4	23.1
中小企業	-38.4	-25.2	-24.3	-26.5	-27.4	-27.6	-28.2	-22.8	-18.7	-16.3	-14.3
合計	-37.2	-23.4	-23.2	-24.5	-24.9	-25.5	-25.8	-21.8	-16.6	-15.0	-11.8

来期見通し